

青森県内の少年少女発明クラブについて



少年少女発明クラブでは・・・

子どもたちに学校教育とは一味違う体験をさせ、
創造力や発想力が豊かな子を育む活動を展開しています。



◆子どもたちが主体の場です！

発明クラブには、ものづくりが好きな子どもたちが自主的に集まり、自由な発想で工作活動に取り組む課外活動の場です。
「ものづくりをしたい」、「発明がしたい」といった子どもたちの想いを大切に、様々なカリキュラムが生まれ、日々楽しみながら活動しています。

◆経験豊かなさまざまな分野の指導員がいます！

指導員として御活躍されている方は、主に学校の先生や教員OBのほか、技術者OBや学生ボランティアなどです。
自らの経験や技術を活かしながら、子どもたちの発想力を大切に、一緒に創作活動しています。

◆発明クラブは、地域の皆様から支えられています！

県内では13の少年少女発明クラブが活動しており、その活動場所は、学校や科学館、公民館など地域によって様々あります。
クラブ活動で使用する木材や電子部品などの材料は、指導員の方々が経費節減しながら用意しているほか、保護者や地域企業からのご好意で提供いただくなど、町ぐるみで、子どもたちの成長を支援する場にもなっています。

発明クラブって、何をしているの？

少年少女発明クラブでは、主に小学校3年生から中学校3年生を対象に、指導員から工作道具や工作機械の基本的な扱い方を学びながら、木材工作や科学工作、ロボット製作や絵画制作など様々な取組を通して、ものづくりや科学技術の楽しさを体験するとともに、子どもたちの「自分で考える力」を育てています。



チームで協力して製作したチャレコンマシンをPR
(八戸市少年少女発明クラブ)



発明クラブは、どこで活動しているの？



ロボット中級 白熱したクラブ内対抗試合
(青森市少年少女発明クラブ)



Mr.マサックさんから18年間、指導して頂いています。
(弘前市少年少女発明クラブ)

